

登別中学校 学校便り

# 清く明るくおおらかに

令和5年12月22日(金)発行

【学校教育目標】

知…すすんで学び 正しく判断する  
徳…思いやりを持ち 厳しさに耐える  
体…命を大切にし 心身を鍛える

## 「良い年をお迎えください」

校長 毛利 憲 二

本日、終業式を行い、87日間に及ぶ二学期を終了致しました。この二学期は残暑に見舞われた中でのスタートとなり、本校においても熱中症対策として1,2年生教室を一階へ移転したり、こまめな水分補給を徹底するなどかつて経験したことがない対応に追われました。コロナ禍を経て4年ぶりの参加となりました登別地獄まつりにおいても熊舞演舞と吹奏楽部演奏が冷房の効いたホテルロビーへ会場変更そして屋外の鬼みこしは中止となるなど生徒の命を第一に考えた対応をとりました。また、先月末より猛威を振るったインフルエンザの波は本校にも容赦なく押し寄せ、全学年ともに学年閉鎖を余儀なくされ、「熊舞引継式」は三学期へ延期するなど想定を超えた出来事があった二学期となりました。

先月、市教委主催の「鬼っ子フォーラム」において市内小中高生や姉妹都市の中学生のいじめをなくすための率直な意見交換や取組の発表がありました。その中でファシリテーターを務めていた室蘭工大の清末教授が「いじめが起こる背景として対等ではなく、相手より自分のほうが上であるという発想がある。発言にトゲがあっては角が立つ。不快、嫌な思いにつながることがないよう、相手を思いやる心を持ちながら発言すべきである。」「間違いを正すのは当然のこと。しかし、その中にも思いやりの心が必要である。」と述べられていました。登別中学校のように小中9年間変わらない仲間と過ごす皆さんにとってはとても大事なことだと思います。先月のいじめアンケートではいじめの認知につながるものはありませんでしたが、「親しい中にも礼儀あり」思いやりの心を大切にする登中学生としてこれからも歩んで行ってもらいたいと強く願っております。



早いもので今年も残すところあと10日あまりとなりました。皆さんにとって今年はどうな一年だったのでしょうか?本校では「清く 明るく おおらかに」という校訓の下、「子どもの命を守り、社会に出たときに活躍できる生徒の育成」を目指した教育活動を進めております。課題を乗り越え、これからも教職員一丸となって取り組んで参りますので、ご理解、ご協力のほどよろしくお願いいたします。皆さん、どうぞ良い年をお迎えください。

## 租税教室 公共サービスのない世界を学ぶ

11月30日(木)、3年生を対象に、室蘭税務署から〇〇広報官を講師に招き、租税教室を開催しました。税の種類とともに、「税のない世界」をテーマとした動画から、教育や道路の補修といった公共サービスなどの、税の使い道についても学びました。生徒は「いろいろな税金があるなと感じました」と感想を話していました。



## 熊舞引継 インフルエンザの流行で3学期へ



3年生から2年生への熊舞の引継が始まりました。生徒数の減少により、今年度から熊と狩人は2年生が、楽器演奏を1・2年生で引き継ぎます。熊舞をいくつかの場面に分け、場面ごとに熊や狩人の動きを確認しながら練習しています。当初の

予定では12月16日に引継式を行う予定でしたが、インフルエンザの流行による学年閉鎖の影響で、引継式を2月17日(土)に延期いたしました。当日の御観覧をお待ちしております。



## 三者懇談終了 希望進路の実現に向けて



12月6日(水)から5日間の日程で、3年生の三者懇談を実施しました。三者懇談では、担任の先生と生徒、保護者も交え、志望動機を含め、最終的な希望進路を確認しました。3年生はこの後、願書の記入を行うとともに、面接練習

などを始め、いよいよ受検へと向かっていくこととなります。3年生全員の希望進路が実現することを願っています。



## 欠席連絡についてのお願い

欠席の連絡についてですが、8時から8時5分は職員の打ち合わせとなっておりますので、欠席連絡は打合せ前の8時までにはいただけますようお願いいたします。